

厚切りジェイソンが行く!
WHY!?
山梨の○○

駿台甲府小・中学校編

実験100回!? オリンピアンが指導!?
力が伸びる充実の教育環境

SUNDAI KOFU
駿台甲府小学校
甲府市上今井町884-1
TEL 055-244-0411
駿台甲府中学校
甲府市塩部2丁目8-1
TEL 055-253-6233



お笑い芸人であり、IT企業役員としても活躍する厚切りジェイソンさんが、山梨の企業、学校などを訪問し、知られざる「WHY!？」を探る山梨日日新聞創刊150周年記念企画「厚切りジェイソンが行く! WHY!？ 山梨の○○」。今回はジェイソンさんが駿台甲府小・中学校を訪問。ジェイソンさんはそれぞれ児童会長の同小6年降矢結さん、生徒会長の同中3年中島梨里香さんと対談し、独自の視点で両校の特色ある活動や魅力を取材した。「チャレンジング・スピリット」を理念に掲げ、児童・生徒の自主性を尊重した教育を行う両校では、数々の「WHY!？」が飛び出した。

中学校

小学校



理科の授業は全員白衣。実験は3年間で100回以上

Junior High School

ジェイソンさん まず、校舎がすごくきれいですね!
中島さん 2019年にできたばかりです。通っていてすごく気持ちいいですよ。
ジェイソンさん いろいろな教室があって、みんな真剣な表情で授業を受けていたね。特に力を入れている科目は何でしょうか?
中島さん 理科です。みんな白衣を着て、3年間で100回以上実験をしています。
ジェイソンさん WHY!? 100回以上!? 多すぎない!? どんな実験があるんですか?
中島さん イカの解剖に、豚の目の解剖。これからカエルへの解剖



きれいでカラフルな校舎で対談

もします。
ジェイソンさん 解剖多いね!
中島さん 解剖は生徒に人気があります(笑)。テストで実験の光景が思い浮かぶこともあって、実験だからこそ知識が身に付いていると思います。ほかにも、生徒が自分で好きなテーマを選んで、1年間好きなように研究して、みんなの前で発表する課題研究の授業も面白いです。
ジェイソンさん 1年間!? 中島さんはどんな研究をしたのですか?
中島さん 私はファスティング(断食を伴うダイエットの手法)をテーマに選びました。投資を研究した生徒がいたり、怪獣映画で壊れた建物の被害総額を調べた生徒がいたり、みんな自由に研究しています。
ジェイソンさん 投資! いいで

すね。
中島さん その生徒は実際に投資に挑戦して、お金を増やしていました。
ジェイソンさん WHY!? 実際に投資を!?
中島さん 研究方法も自由なので、その生徒は実際に投資することを自分で決めたんです。好きなことを好きなように調べられるのが楽しいです。
ジェイソンさん 社会に出ると、何をやるかを自分で選択する必要がありますから、その練習になるし、知識を深める楽しさも学べるのがいいですね。
中島さん 自主性や計画性、みんなの前で発表するのでプレゼン力も身に付いたと思います。
ジェイソンさん プレゼンは将来かなり大事なスキルになりますよ。せっかくいい考えがあっても、伝えられなければいけないのと同じだからね。
中島さん ICT(情報通信技術)にも力を入れていて、一人一台タブレット端末を持っていて、アプリを通じて、学校内外からいつでも先生に相談ができます。
ジェイソンさん WHY!? 家からも? 先生めっちゃ大変じゃん!



さまざまな授業で電子黒板を活用



玄関には実物大の動物の絵。大きさにびっくり

Elementary School

ジェイソンさん 駿台甲府小の好きなところは?
降矢さん ポジティブな人が多いところが大好きです。コロナ禍で行事が中止になってしまった時も、みんな前向きなアイデアを出し合ったり、励まし合ったりしていました。
ジェイソンさん どうしてそんなにみんながポジティブなんですか?
降矢さん 先生も含めて学校の

雰囲気常在に明るいからだと思います。
ジェイソンさん 玄関にも動物の絵があつて明るくにぎやかだったね! そもそもなぜ玄関に動物が? WHY!?
降矢さん 駿台甲府小の卒業生の保護者に芸術家の方が出て、美術館で展示されていたパネルにしたものを寄贈してくれました。キリンとかカバとかいろいろな動物がいて、実物大です。見るとすごく楽しい気分になります。
ジェイソンさん ダチョウやシロクマもいたね! 卒業生の保護者が作品を贈ってくれるなんて、たくさんの人に愛されているんだね。「ICTルーム」には、ロボットやドローンがあつたけど、ロボットの勉強をしていて、ロボットやドローンを動かす授業があるんです。
ジェイソンさん 若い時から、プロ

グラミングに触れる機会があつていいのはいいね!
降矢さん 機械は正しい言葉で指示をしないと動いてくれないので、授業を通じて説明する力が付きました。体育はオリンピックに出場した先生が教えてくれているんですよ。
ジェイソンさん WHY!? オリンピアン? 豪華すぎませんか!
降矢さん 佐野夢加先生(ロンドン五輪陸上女子400gリレー日本代表)が授業してくれて、先



オリンピックに出場した佐野夢加さん(手前から2人目)が体育を指導

生のきれいな走り方を一生懸命まねしています(笑)。運動会の前には、リレー選手だった先生からバトンパスのコツも教わりました。
ジェイソンさん その道のプロが指導してくれるのはすごいね。
降矢さん 去年は専門家の指導で一からみそづくりもしました。
ジェイソンさん みそも!?
降矢さん 今熟成させていて、出来上がったらみそラーメンを作る予定です。音楽の授業ではバイオリンにも挑戦したんですよ。
ジェイソンさん WHY!? バイオリン!? みんなやるの?
降矢さん 全員やります。5年生の時に1年間練習して、さらに星を演奏できるようにになりました。だから、私たちの世代の駿台甲府小生は、みんなバイオリン経験者になります(笑)。
ジェイソンさん すごいね! たくさんの初挑戦を専門家に教えてもらえるんだ?
降矢さん 心強い、勉強以外

のこともたくさん学べるので楽しいです。
ジェイソンさん たくさんのことを学んで、将来どんなことをやりたいですか?
降矢さん 先生になって、駿台甲府小に戻ってきたいです。
ジェイソンさん ええ! 本当に!? 言われてない!? WHY!?
降矢さん 駿台甲府小の先生はいつも優しく、すごく愛情を感じられます。通っているうちに、私もそんな人になりたいと思うようになりました。
ジェイソンさん 素敵やん。そう思えるほどいい先生と学校なんだね!



プログラミングの授業では、ロボットやドローンを動かす

校舎がきれいで設備も最先端のものがそろっていて、児童・生徒一人一人に合わせた教育ができる環境が整っていたね。僕自身の子育てでは、押し付けをせず、子どもがやりたいことを尊重して、それを実現するために何を必要とするか考えることを促す、という方針を大切にしているんだけど、駿台甲府小中の教育にも通じるものを感じたよ。好きなテーマを自由に調べ、課題研究やバイオリン、みそづくりとか、面白い取り組みがたくさんあって、児童生徒のやりたいことを大切にしている学校だと伝わってきたね。

編集後記



ジェイソンの目
ATSUGI JASON'S EYE